

令和5年度焼却処理施設維持管理状況

- 1, 処理するごみ 一般廃棄物（可燃ごみ）
- 2, 助燃用燃料 灯油

稼働状況	搬入ごみ（トン）			1号炉処理状況				2号炉処理状況				合計処理量
	一廃	産廃	合計	処理量（トン）	ガス温度※	集塵機入口温度	CO濃度※	処理量（トン）	ガス温度※	集塵機入口温度	CO濃度※	
4月	448.78	-	448.78	248.15	851	180	22	199.18	735	180	29	447.33
5月	496.08	-	496.08	207.35	849	180	38	196.24	716	180	40	403.59
6月	456.69	-	456.69	25.02	845	180	25	292.51	808	180	20	317.53
7月	461.61	-	461.61	344.50	837	180	29	245.14	788	180	55	589.64
8月	505.33	-	505.33	298.51	843	180	20	254.89	777	180	27	553.40
9月	462.31	-	462.31	244.74	819	180	28	122.89	723	180	42	367.63
10月	502.26	-	502.26	278.01	846	180	30	205.08	844	180	27	483.09
11月	467.83	-	467.83	287.15	850	180	31	284.54	838	180	28	571.69
12月	440.20	-	440.20	250.71	842	180	18	236.53	834	180	24	487.24
1月	400.35	-	400.35	168.28	818	180	22	170.89	827	180	30	339.17
2月	367.11	-	367.11	233.18	837	180	23	245.63	836	180	20	478.81
3月	409.92	-	409.92	115.09	819	180	18	189.9	828	180	18	304.99
合計	5418.47	-	5418.47	2700.69	-	-	-	2643.42	-	-	-	5344.11

※搬入ごみの数量は収集ごみと直節搬入ごみの合計量を記載しています。（各施設からの残渣分は含みません。）

※測定値は月の平均値となります。

※集塵機入口温度は、180℃に自動調整されるようになっています。

※2号炉の平均ガス温度が低い理由は、バグフィルターの経年劣化により手動パルス清掃が追加が必要となり、1日の運転時間が短くなったことで平均温度が低い状況になっています。→10月にバグフィルターの交換を行い復旧済みです。

ばいじんの除去状況	1, 2号バグフィルター	1号炉空気を予熱器				2号炉空気を予熱器			
		運転時の自動パルスエアーにより随時実施	6月12日	9月24日	1月19日	3月5日	6月11日	9月25日	1月22日

自主測定測定結果内容		1号炉		2号炉		
		1回目	2回目	1回目	2回目	
ダイオキシン類	測定日（採取日）	10月26日	/	2月16日	/	
	結果が出た日	11月28日		3月14日		
	ダイオキシン類 基準値	5ng-TEQ/m ³		0.0034		0.0042
ばい煙濃度	測定日（採取日）	10月26日	2月15日	10月27日	2月16日	
	結果が出た日	11月28日	2月27日	11月8日	2月27日	
	ばいじん 基準値	0.15g/m ³	0.008未満	0.007未満	0.006	0.006未満
	硫黄酸化物 基準値	※	0.26 (64.57)	0.38 (65.80)	0.48 (60.03)	0.13 (57.89)
	窒素酸化物 基準値	250volppm	110	120	140	82
	塩化水素 基準値	700mg/m ³	22	32	33	28

※1 硫黄酸化物については基準値が変動するため、計測結果にかっこ書きで検査時の基準値を表記します。

※2 1号炉ばい煙測定値における、ばいじん基準値が0.008未満となっていますが、実測値が測定下限未満であったため、参考値での表記となっています。